

4 月定例教育委員会会議録【概要版】

開催年月日	令和6年4月24日（水）	場 所	市役所本庁 災害対策本部室
開催時間	13時30分 から 14時15分まで		
出席者	教育長	澤野 幸司	
	教育委員	宮田 靖、久世由美子、甲斐千尋、遠田真央	
	参 与	丸山真二、工藤靖治、竹光俊司、岩佐正文、佐藤健一郎、早瀬誠一郎、 吉田尚良、田崎俊久、山本栄作、太田康晶、岡田健一、田中政秀、 栗田茂樹	

◎ 議 事

◆議案第1号 「令和6年度 延岡市青少年指導員の表彰」（社会教育課）

- 社会教育課長より、青少年指導員として8年以上若しくは20年以上活動し、その功績が特に優良である者として選考された被表彰候補者について説明があり、以下の質疑の後、異議なく承認された。

◎) 確認だが、表彰要領第2条の第1項第1号で8年以上、第2号は20年以上ということは、第1項の8年以上で1回表彰を受けて、また、第2項の20年以上でもう1回、計2回表彰を受けることもあるという理解でよいか。

⇒) 20年以上活動していただいた場合、8年、それから20年以上と、2回表彰を受けていただくことになる。

◎) ということは、今回表彰を受けるうちの4名については2回目の受賞という理解でよいか。

⇒) お見込みのとおり。

◎ 協議事項

◆「令和6年度の協議事項」について（教育政策課）

- 教育政策課長より、令和6年度の定例会における協議事項について説明があったのち、協議を行った。

◎) 順番は一応予定ということで、緊急性などにより順番を入れ替えるということも当然あり得るという理解でよいか。

- ⇒) 5月、6月については、おそらくこの通りにさせていただくと思うが、7月以降については多少流動的なところがあると考えている。
- ◎) いじめ問題は早くやった方がいいんじゃないかなと思う。
- ◎) 私も、一応流動的だと言われたが、3月よりも早めにいじめのことはやったほうがよいと思う。いつもいじめ問題が上がってきてるので、早め早めにやって、締めくくりではないが、もう1回持ってくるっていう、報告みたいなものがあるといいのかなと思う。
- ◎) 具体的に言うと、いじめのことについての現状を把握するための協議なのか、それとも解決に向けての協議をしていくのか。この辺りは、もちろん両方をするのが一番いいのだろうと思うが、その辺りはいかがか。
- ◎) 現状は大体今までやってきている報告で分かると思うので、どちらかというとな解決の方法を話し合った方がいいんじゃないかなと思う。
- ◎) 今現在、いじめっていうと前から変わってないということはないと思うが、いじめはどういうものか分かっているが、早め早めにいろんなことを持ってこないとなかなか難しいんじゃないかなって思うのと、またいじめについてはいろいろと多様化してきていると思うので、だから早め早めに。なくなるということはないと思うが、みんなここにせっかく集まっているので、良い対策ができるような話し合いをしていただけるといいかなと思う。
- ◎) 難しいなと思うのは、このいじめ防止、いじめの対策についてはケースバイケースで、総括的な話になるとピントがフォーカスできないというような議論になって、何を議論しているのかが分からないまま、まとまらないようになってしまう。やっぱりここで議論をするということは、どちらかというとな、今年は無理にしても来年の事業に向けて、我々教育委員として、こういう事業・政策をやった方がいいというような意味での、ある程度そんなことができるような協議にした方がいいと思う。そこに繋がっていくような協議をするためには、ある程度内容をもう少し包括したほうが良いと思うが、その辺りについていかがか。
- ◎) 今回の報告の中でいじめの件数について、小学校が122件、中学校が4件あがっているが、その内容、具体的に分からないところもあるので、その傾向、こういった傾向でこの数字が上がってきているのかっていうようなところは現認する必要があるのかなあと思う。そのこの傾向がある程度出てくると、それを防ぐ、未然に防いで

いく、また対応していくということ等が出てくるのかなあと思うので、そういった議論が最初に必要なのかなあと思う。

- ◎) 今A委員が言われたように、早め早めにやっておかないと、これが不登校とか、いろんなものに結びついて、子どもたちが学校に行かなくなったっていうふうになるのはやっぱりよくないと思う。別にそれをあからさまに皆の前に出す必要はないが、そういうものを少しでも分かって、みんなで話し合いをして、良くなれば一番いいのかなって思うので、早め早めにやって対策して、それ以上子どもたちが学校に行かなくならないようになるといいなと思う。
- ◎) 今の2人の話からすると、まず現状のところをしっかりと踏まえつつ、もう一度整理をして、いろんなケースがあるだろうから、ある程度そういったものを整理しつつ、この対策について、やっぱり踏み込んで議論をしたいというふうなことになる。そのためには早めがいいのだろうが、7月頃までにそういったものを事務局がまとめることは可能か。
- ⇒) 例年8月末に国の調査があり、そこで累計の認知件数というのを発表していくことになる。今年度のいじめ認知件数がどう変わっていったのかっていうことについては、8月末までにはまとめることができると思う。
- ◎) 早いほうがいいということで、8月までにはまとめられるということだが、8月でも教育委員の皆さんは大丈夫か。1学期が終わって2学期に向けてという話になってくるかなと思うが。
- ◎) 実際ここで1回やってみて、全国的な結果も出てくるっていうことなので、やってみて、どういうふうにやったらいいか、どういうふうな変化があるのかなっていうのを見ていくのもいいんじゃないかなと思う。そしてそのいじめの問題が、毎回同じ内容、似たようなものなのか、それとも多様化、年代が変わっていくにつれて陰湿になっているものなのかとかというのが早め早めに分かって抑えられれば、そういうのを抑えていくっていうようなことを、話し合いをしないと分からないので、そういうのを1回8月にやって、それからもう1回という感じでいくと。1回で終わることは絶対ないと思うので、そういうふうになっていくといいのかなと思う。
- ◎) いじめと認められている、例えば今回報告のあった120とか、多分これにはいろんなパターンがあると思う。でも、いじめはいじめで人がやっていることだと思う。そのいじめることがすごく悪いことっていうのをうまく、いじめた子どもにも伝わって、本当にめっちゃくちゃ悪いっていうイメージで。例えばフランスでは転校させる

ことができるっていう法律か何かができたっていう記事を見たが、それぐらい悪いことなんだっていうぐらいの認識。例えばそれを保護者もそれを知っていればと。今私には5年生の子どもがいるが、例えば今だったらいじめられたらどうしようと思うが、逆にいじめたらどうしようって親が思うような雰囲気にしていった方がいいような気がする。今はいじめられた方の親とか本人がすごい悩んでいるが、いじめた方が悩むべきだと思う。そうになっていくような、何か仕組みみたいなものができればいいのかなと思う。

- ◎) 先ほど言ったように難しいなと思うのが、この問題の中で、我々でできる解決策と、いわゆる法律だとか、いじめ防止基本法というのはできている。その法律によるところの解決だとか、対応だとか、そこが変わらないことにはどうしようもないこともある。だから、ここでの議論が空回りしないようにしないといけないなと思っている。B委員が言われることもよく分かるし、それができると、そういう雰囲気が醸成できると、1つの防止策ということでは意味があると思うが、本当にそれができるかどうか。就学の義務だとか、フランスは基本的に法律が違うので、それが本当にできるかどうかっていうのは、また精査しないといけないのかなと思う。
- ◎) やっぱりこれは難しい問題だと思う。いじめが小学校で122で、このように数字が上がってくるっていうことは、これだけ事例があるっていうこと。それについて教育現場でどう対策をとられているのかっていうのを、やっぱり自分たちは聞くべきだと思う。いじめをする子どもがいるっていうのは、やっぱり子どもを養育する家庭環境もあるかもしれないし。だけど学校はそれに対していじめっていうのは非常に重大な事項として取り上げていると思う。重大事項として取り上げているものを学校がどう解決していこうとしているのかっていうのも、教育委員が聞くべきだと思う。それから、やっぱりいじめっていうのはこういうものだなっていうのを理解するっていうのは、自分はいいいんじゃないかなと思うがいかがか。
- ◎) 先ほど話があった現状といったところは、いじめの分類だとか、いろんなケースに分類するだけではなく、C委員が言われたように、学校ではどのような取り組みを今行っているのかといったところをきちんと踏まえた上で議論したほうがいいという意見だったと思う。そういった学校の取り組みを踏まえた上で、どのような対策、学校ができる対策と、やっぱり学校だけでは手が届かない、教育行政として、教育委員会として、学校をどう支援していくか、子どもたちをどう守っていくかといったところの施策について対策

を話をする、そういうふうに考えてよいか。(委員了承) となってくるとやっぱり結構ボリュームがあるし、もし必要であれば、学校長等に来てもらって、学校の現状、そういういじめの事例について少し話をしていただきながら、その事例だけでなく、象徴的な事例を紹介していただきながら議論をしていくということも必要になってくると、結構ボリュームのある内容になってくるし、やるからにはしっかりと議論をしたほうがいいんだろうと思う。そう考えると、先ほど学校教育課長から話をしたように、データがまとまったり、いろんなものが集まるのが早くても8月ということだったので、それは8月を目途にしながらやっていくということによいか。(委員了承) では、そういうことで、学校教育課にはまた情報の整理をお願いしたい。

⇒) そういった話があったので、スケジュールについて提案だが、今3月に学校教育課の「いじめの問題について」が入っているので、これは8月の定例教育委員会での協議事項としたときに、そのまま教育政策課の「延岡市の学校教育のあり方について」から下を1つずつ後にずらしていくという方向でよいか。

◎) 学校教育課は7月、8月と2回続いてしまうことになるが、学校教育課は大丈夫か。

⇒) 喫緊の課題であるということは受けとめているので、早急に学校教育課の方でも手を打たないといけないと思っている。「部活動地域連携・地域移行」については、ちょうど中体連の秋季大会頃からモデル校、地域を指定して、地域移行をやっていくというふうになってくるので、できればもう少し後ろの方へ下げていただけるとありがたい。8月に入ってきた関係もあるので。

◎) 全体について、各課の調整も必要なので、この順番については、もう1回調節する。但し、先ほど言ったいじめの問題については8月を目途に入れるということでいかがか。(委員了承) あとは例えば、このことについてはこういったことについて協議ができるようにして欲しいなど、その協議の内容について何か意見、質問等はないか。

◎) 7月に入っている「不登校対策とその現状」については、当然4月からスタートしている学びの多様化学校の状況という部分が含まれてくるのかなあと思うが、1学期を振り返っての成果と課題とか、そういったような状況についてここに含まれていると理解してよいか。

◎) そういうつもりで、多分ここに入っているのかなあと思った。た

だ、もう1つは、実は9月から小学校のオンラインの仕組みを稼働させようかということなので、この7月あたりに小学校ではこういったふうにやっていくってということも事前に話をさせていただくことも、このぐらいになってくると少し見えているのかなと思っている。その2つの柱かなと思っている。A副主幹、この2つについて、7月くらいには整理がつくだろうか。(A副主幹了解) 今の話とはちょっとずれてしまうが、実はここでこうやって協議をしていることが実現したのがA副主幹である。ここで学びの多様化学校を作るときに、担任の先生方や受け持つ、対応する先生方だけでは大変じゃないかということが、この教育委員の皆さんの意見の中であって、やっぱり教育委員会事務局として、そこを支える人的なフォローが必要ではないかということがここで協議された。議事録にも残してある。そういったことを市長に申し入れた。その結果が、今回、A副主幹について県にお願いして派遣をしていただいたという形になるので、やはり我々で議論したことが、ただ議論で終わるわけじゃなくて、形になっていくということは、100%全部が形になっていくわけではないが、形になっていくためにはこの議論が地に足のついたものにはならないといけないだろうなと思っているので、そういった意味で、こんな議論をしたいなど、もしあればお願いしたい。例えばこのテーマで、実際見たいとか、去年、定例教育委員会を熊野江で、実際にオンラインの授業とかを見て、あそこで定例教育委員会を開いたこともあったが、例えばこういったテーマの中で、ここではなく、実際学校でそんな様子を見たい。学校ではなくても、いろんな場を見て、そこで議論した方がいいのではないかっていう、なんかそういった要望などないか。もし、また今日の会議が終わってからでも、そういう感じられたことがあれば、教育政策課の方に意見をいただければと思う。ではテーマとしてはこのテーマで、あとはちょっと順番を入れ替えて、先ほどのところを調整するということで進めてよいか。(委員了承) 教育政策課長それでよいか。(教育政策課長了解) 調整した結果についてはまた各委員に事前に知らせるようお願いする。

◎ その他

◆ 5月定例教育委員会の日程について(教育政策課)

- 5月定例教育委員会については、5月22日(水)の13時30分から、議会第2委員会室で開催する。

◆延岡市立学校会計年度任用職員の交通違反（赤信号無視）、無免許運転、虚偽報告及び公用車の不正使用について（教育政策課）

- 教育政策課長より、延岡市立学校会計年度任用職員の交通違反（赤信号無視）、無免許運転、虚偽報告及び公用車の不正使用について説明があった。

◎ 閉会

澤野教育長が閉会を宣し、終了した。（１４：１５）